

奈良民商ニュース

発行 奈良民主商工会
奈良市大森西町13-16
電話0742-33-7266
FAX 0742-34-5826
HP naraminsyo.jp



「コロナ後」の準備に励む瀧口さん

子どもたちの 笑顔に元気もらおう

子ども向けマジシャン **瀧口真一**さん

関西一円で活動する
子供向けマジシャン

瀧口真一さんは子供向けのマジシャン。ジャスパー瀧口」として、子どもたちに大爆笑と感動を」をモットーに関西一円で活動しています。クリーニング店を営む瀧口真平さん（大宮支部）の息子さんです。瀧口さんは、板前をめざして修行するも挫折。職を転々としていた時期、友人のいとこにマジックを見せてもらい「いいなあ」と思ったのがマジックとの出会い」と振り返ります。

記帳会

7月の記帳会は、下記の日程で開催します。

【日時】
7月21日（水）
13:30
【持ち物】
領収書・帳簿
筆記用具・電卓



絵手紙教室

絵手紙教室は、新型コロナウイルスの感染予防と、みなさんの健康を守るためにしばらくお休みします。



参加型・体験型が瀧口さんショーの特徴です。

趣味で始めたマジックを近所の子どもに披露したところ、喜ばれたことをきっかけに、ボランティアであちこちからお呼びがかかるように。

「今しかない」と
37歳でプロの道へ

仕事にしようか」と考えた瀧口さんはいろいろな人に相談しましたが、だれもが「やめとけ」遅すぎる」。肩を押してくれたのは有名なプロのマジシャンの「やるなら今しかない」の一言でした。瀧口さんがプロへの道へ進んだのは2006年、37歳の時でした。

子どもはかわいい
笑顔がたまりません」

以来、幼稚園、保育園、こども園、子ども会、小学校などからの依頼に応じて、多いときで月40回以上のステージをこなすように。子どもはむっちゃかわい。笑顔がたまりません。子どもの笑顔に元気をもらっています」と目を細めます。

「コロナの影響は深刻でも
「コロナ後」の準備に励む

イベント関連はコロナの影響が最も大きな業種。瀧口さんも昨年3月、30件の予約がすべてキャンセルに。以降7月の1件を除き「全滅」。今年も1〜6月は月わずか2〜3回程度に。それでも、ワクチンが行き渡って来年からは元に戻るのでは」と、瀧口さんは楽観的。「いつ呼んでもらってもいいように、マジックテーブルのデザインを考えたり、新しいネタや音楽を準備しています」。コロナの間にジャスパーは変わったな、と言われた。コロナ後」をしっかりと見据えて、準備に励む瀧口さんです。

コロナ対策 支援金申請会

6/22・23（火・水）

13:30~15:00 15:30~17:00

奈良民商5階



- 月次支援金
- 奈良市時短協力支援金など

※完全予約制です。

必要書類など事前に事務局にご確認の上ご参加下さい。